

病害虫発生予察指導情報

(ナシ・ニセナシサビダニ No.3)

平成25年6月14日
鳥取県病害虫防除所

1. 情報の内容

6月中旬現在、ニセナシサビダニの密度が急増し、平年より発生量が多くなっている。

2. 情報の根拠

- (1) 6月中旬現在、県予察ほ場におけるニセナシサビダニの葉あたり個体数は2,494.8頭(平年:761.3頭)で、平年より多い発生量となっている(表1)。
- (2) 発生盛期は6月中下旬頃と見込まれるが、向こう1か月の気象予報から、今後も増殖に好適な条件が続くと予想される。

表1 ニセナシサビダニの発生活長(園芸試験場)

月・旬	本年	平年
5・上	1.4	0.4
5・中	0	16.3
5・下	7.4	90.5
6・上	442.4	399.3
6・中	2,494.8	761.3
6・下		1,215.1

注) 殺ダニ剤無散布ほ場, 1葉あたり寄生個体数(3樹10葉調査)

3. 防除上注意すべき事項

- (1) 第2回目の防除は、6月中旬頃を目安とする。薬剤はハチハチフロアブル2,000倍液などを使用し、本種が寄生している新梢先端部に薬液が十分付着するように散布する。

(参考) 防除区*におけるニセナシサビダニの発生活長

*防除区 : 5月24日にハチハチフロアブル2,000倍液を散布

防除区 : 3月15日にハーベストオイル50倍液、5月24日にハチハチフロアブル2,000倍液を散布

表 ニセナシサビダニの発生活長(園芸試験場)

月・旬	無散布区	防除区	防除区
5・上	1.4	0.2	0
5・中	0	0.4	0
5・下	7.4	1.0	0
6・上	442.4	1.0	0.2
6・中	2,494.8	33.4	0
6・下			

注) 1葉あたり寄生個体数

要約: 6月14日現在、防除区におけるニセナシサビダニの発生密度は低い。